

愛知の土地改良

理事会・支会長会議・参与会	2	土地改良区体制強化事業情報	9
春の叙勲	3	広報活動	10
要請活動	4	お知らせ	11
研修会	7		

No.
205
令和4年9月号



田んぼアート

制作：茶屋新田田んぼアート実行委員会（名古屋市港区）
撮影：空撮パイロット 深谷 薫氏



みどり
水土里ネット愛知

発行／愛知県土地改良事業団体連合会
名古屋市西区栄生一丁目18番25号
電話(052)551-3611(代)



理事会・支会長会議・参与会

令和4年度

第1回理事会 開催

8月10日(水)、第1回理事会を、愛知県土地改良会館7階大会議室において開催した。

中野治美会長の挨拶の後、本会参与の長田敦司愛知県農林基盤局長よりご挨拶をいただき、議事に入った。提出した下記議案は、いずれも原案どおり可決、承認された。



記

第1号議案 令和3年度事業報告並びに一般会計収支決算及び財産目録の承認について

※関連説明 新短期(5ヵ年)事業計画(目標年次:令和7年度)について

第2号議案 愛知県土地改良事業団体連合会支会運営規程の一部変更について

第3号議案 愛知県土地改良事業団体連合会事務局規程の一部変更について

第4号議案 愛知県土地改良事業団体連合会職員の服務に関する規程の一部変更について

第5号議案 令和4年度一般会計収支補正予算の承認について

その他 (1)本会役員研修会(全国土地改良大会沖縄大会)について

(2)第16回愛知県土地改良事業物故功労者慰霊祭並びに
第16回愛知県土地改良事業推進大会の開催について

(3)要請活動について

(4)その他

令和4年度

第1回支会長会議 開催

8月1日(月)、第1回支会長会議を、愛知県土地改良会館7階大会議室において、中野治美会長(海部支会長)、小久保三夫副会長(豊橋支会長)、吉田一平名古屋支会長、瀬戸三朗一宮副支会長、片岡勝城半田支会長、山口文雄岡崎支会長、浅井喜代

治幡豆支会長、三浦孝司豊田支会長出席のもと開催した。

提出した下記議案は、いずれも原案どおり決定された。

記

協議事項

(1)理事会付議事項について

(2)その他

令和4年度

第1回参与会 開催

8月5日(金)、第1回参与会を、愛知県土地改良会館7階大会議室において開催した。

中根専務理事の挨拶の後、参与を代表し、田中宏明愛知県農林基盤局農地部長より挨拶をいただき、議事に入った。

提出した議案は8月10日開催の理事会に提出する、令和3年度事業報告並びに一般会計収支決

算等、それに関連した本会の新短期(5ヵ年)事業計画も併せて協議された。また、本会役員研修会として参加する全国土地改良大会沖縄大会の内容及び行程、農林水産省並びに関係国会議員への要請活動、第16回愛知県土地改良事業物故功労者慰霊祭並びに第16回愛知県土地改良事業推進大会の開催について報告した。

春の叙勲

政府は令和4年4月29日付で令和4年春の叙勲の受章者を発表しました。

土地改良関係者からは高橋義晴高豊土地改良区理事長が旭日单光章の栄に浴されました。

このたびの栄えある受章を心からお慶び申し上げます。益々ご壮健でご活躍されますようお願いいたします。

旭日单光章



高橋 義晴 様

高豊土地改良区理事長

要請活動

6月9日(木)、東海農政局において、中野会長に
より令和5年度農業農村整備事業に関する17項

目の重点要請を、小林勝利東海農政局長を始め局
幹部職員へ実施した。



東海農政局幹部への要請



小林東海農政局長に要請書を手交

要請書

愛知県の農業農村整備事業の推進につきましては、日頃から格別のご理解とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

土地改良関係の予算は、**令和3年度の補正予算1,832億円と、令和4年度の当初予算4,453億円を合わせて6,285億円を確保**し、平成21年度の当初予算を上回る対応に重ねてお礼を申し上げます。

しかしながら、地域ニーズに応じた事業を安定的、計画的に展開するためには、**農業農村整備事業の当初予算の安定的な確保が不可欠**であります。当初予算の割合は、平成21年度当初比で77%に留まっています。

本県は、古くから木曾川・矢作川・豊川の三大水系を中心として、先人の努力により数多くの農業用水路が開削され、戦後は愛知用水を始め、各水系で大規模水利事業を展開してきたことにより、**農業産出額で全国8位、中部地方最大の農業県**であり、これを支えていくためにも、**計画的かつ着実に農業生産基盤の整備を進めていかなければなりません**。

これらの大規模な水利施設を、更に機能的かつ高度に活用し、維持・更新をしていくためには、**国営事業・水資源機構営事業を着実に推進**していただくと共に、その他の施設についても、**適切な時期に次期を見据えた更新や機能保全対策**を実施していく必要があります。

特に、本県の農業を飛躍的に発展させた水資源機構施設はこれまでも整備が進められてきましたが、このうち、**木曾川用水施設は長年に亘る地盤沈下等による機能低下が生じていることから、施設を早期に改修する**必要があります。また、**愛知用水及び豊川用水施設は、農業用水の安定供給のため、老朽化対策のみならず耐震対策を計画的に進める**必要があります。

また、近年の自然災害の発生状況や大規模地震発生の将来予測を踏まえ、安定した農業経営、農村の安全・安心の暮らしの実現のため、**防災減災に資する農業水利施設の地震・豪雨対策の計画的な整備**が喫緊の課題であります。

今回、こうした課題や地域のニーズに応えるべく、**3つのテーマで合わせて17項目の重点要請**を行いたいと思います。愛知県土地改良事業団体連合会は、今後も国・愛知県と連携して効率的・効果的な農業農村整備事業を展開していく所存でありますので、格別のご高配をお願いいたします。

令和4年6月
愛知県土地改良事業団体連合会
会長 中野 治 美

重点要請17項目

I 地域ニーズに応じた農業農村整備事業の展開について

- 1 農業農村整備事業の着実な推進について

II 農業の成長産業化、国土強靱化に資する農業農村整備事業の促進について

- 1 農業の競争力強化に向けた農業基盤整備事業の促進について
- 2 国土強靱化に資する農村地域防災減災事業の促進について
- 3 農業用排水路の老朽化及び長寿命化対策の促進について
- 4 特定農業用管水路等特別対策事業の促進について
- 5 農山漁村地域整備交付金の促進について
- 6 多面的機能支払交付金による地域の共同活動の着実な促進について
- 7 土地改良施設維持管理適正化事業の促進について
- 8 水利施設管理強化事業の促進について

III 暮らしを支える大規模水利施設の耐震化及び更新整備について

- 1 国営総合農地防災事業 新濃尾地区の推進について
- 2 国営総合農地防災事業 矢作川総合第二期地区の推進について
- 3 国営施設機能保全事業 尾張西部地区の推進について
- 4 国営土地改良事業 矢作川沿岸地区の早期事業化について
- 5 宮田用水施設における地域整備方向検討調査の着実な推進について
- 6 水資源機構宮 豊川用水二期事業の推進について
- 7 水資源機構宮 木曾川用水濃尾第二施設改築事業の推進について
- 8 水資源機構施設の更新整備について

6月14日(火)には、農林水産省農村振興局において、中野会長により同内容の要請について、牧元幸司農林水産省農村振興局長を始め農村振興

局幹部職員への要請活動を実施した。また、関係の国会議員に対しても要請活動を行った。



牧元農林水産省農村振興局長に要請書を手交



宮崎雅夫農林水産大臣政務官に要請書を手交



酒井庸行参議院議員に要請書を手交



石井拓衆議院議員に要請書を手交

農業農村整備の集い

— 農を守り、地方を創る予算の確保に向けて —

6月14日(火)、東京都千代田区の砂防会館別館シェーンバッハ・サボで農業農村整備の集いが開催された。

この集いは、全国の土地改良関係者が一同に会し、現下の情勢を共有した上で、農業農村整備の一層の推進を図っていくことを目的に春・秋と2回開催されており、会場には全国からの土地改良関係者約900名が参集した。本県からは、中野治美会長始め、本会会員、愛知県農林基盤局より23名が参加した。

冒頭、二階俊博全国水土里ネット会長は、令和4年度予算について多くの方々尽力いただいた結果、令和3年度の補正予算と合わせ2年連続の6,300億円を確保することができたことに合わせ、コロナ禍やウクライナ侵攻を背景に「国家の喫緊の最重要課題」として食料安全保障の強化と農林水産業の持続可能な成長のため、政府の「骨太の方針」に「土地改良により農地の大区画化・汎用化などを推進していくこと」が明記されたことを受け、「この政策目標を実現するために、土地改良予算の確保に向けて闘っていかねばならない」と訴えられた。

続いて、金子原二郎農林水産大臣が、食料の安定供給への農業農村整備事業の重要性がとりわけ増していることを受け、「事業の着実な推進が図られるよう、必要な予算の安定的確保に全力で取り組む」と語った。また、明治用水頭首工で発生した漏水事故について、「今回の事故を受け、同様



二階全国水土里ネット会長による主催者挨拶

の漏水事故を防止する観点から、全国の国営造成施設の頭首工の緊急点検を実施したところ、堰下流からの貯留水の湧出や、堰本体からの漏水等は確認されなかった。引き続き、国営造成施設の点検・機能診断・監視等に努め、農業者や土地改良関係者が安心して用水を確保・利用できるよう、施設の保安全管理に万全を期していく」と宣言された。

また、森山裕自由民主党TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部長からも祝辞が述べられ、予算確保や土地改良事業の更なる推進への尽力を誓った。

その後、進藤金日子参議院議員(都道府県土連会長会議顧問)より情勢報告が行われ、農業現場の不安の声に危機感を示し、食料安全保障の強化、確立について言及された。また、食料自給率を高めるには農地と水の機能を高めることがポイントであると指摘し、「土地改良予算を安定的に



やまがた水土里ネット女性の会 元木会長らによる“ガンバロウ三唱”

確保しなければ国の将来が見えてこない。このことを多くの国民の理解へと広げていくため、国政で訴え、説得力のある声を国民の皆様に向けていく」と強く訴えられた。

最後に、予算の確保へ向けての“ガンバロウ三唱”が元木やまがた水土里ネット女性の会会長、石川とちぎ水土里ネット女性の会会長、今枝全国水土里ネット女性の会副会長により発声され、土地改良団体の更なる活性化のため、一致団結することを誓い閉会した。

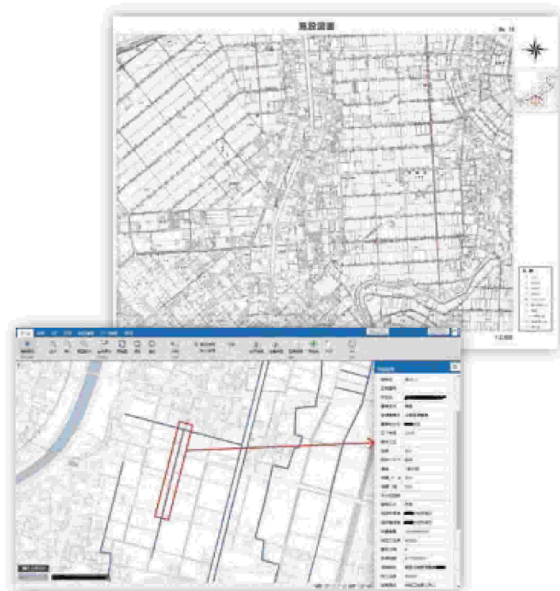


進藤参議院議員による情勢報告

研修会

水土里情報システム操作研修会 開催

水土里情報システムを用いて業務の効率化を図るための実務的な研修として、システム利用者に対する研修会を以下の内容にて実施した。



日程	対象	研修内容
7月19日(火) ～ 22日(金)	システム利用中の 26団体 (52名参加)	・認証 ・画面構成 ・表示パターン管理 ・計測 ・属性表示 ・塗り分け ・ラベル表示 ・検索 ・メモの作成 ・印刷等 ・水土里情報システムを活用した 維持管理計画書(施設台帳)・資産評価の更新
8月19日(金) ～ 23日(火)	愛知県職員 (14名参加)	・県事業情報の運用 ・新規地区作成及び継続地区更新 ・認証 ・画面構成 ・表示パターン管理 ・計測 ・属性表示 ・塗り分け ・ラベル表示 ・検索 ・メモの作成 ・印刷等

第3回

あいち水土里ネット女性の会総会及び研修会

6月17日(金)、愛知県土地改良会館7階大会議室において、「第3回 あいち水土里ネット女性の会総会及び研修会」を県内土地改良区等の女性職員52名が出席して開催した。

来賓として、東海農政局より星葉子専門技術指導官、愛知県より鈴木美貴農地計画課課長補佐をお迎えし、最初に加藤里恵会長の挨拶のあと、進藤金日子参議院議員からのビデオレターによるお祝いと励ましのお言葉を頂戴し、本会顧問である宮崎匡代さま(宮崎雅夫参議院議員の奥様)よりお心のこもった祝電をいただいた。

提出議案である「令和3年度活動報告について」「令和4年度活動計画について」は、可決され



進藤参議院議員によるビデオメッセージ

た。また、総会終了後には研修会を開催し、講演及び参加者の交流のためのグループワークが行われた。

(敬称略)

「水土里ネット女性の会2022～土地改良発展のためにできること～」

全国水土里ネット 土地改良広報センター 所長 牧 千瑞

グループワーク「あなたにとって働きやすい職場とは？」

水土里ネット愛知 総務部長 竹田 裕司



牧所長による講演



グループワークの様子



総会出席者集合写真

ハラスメント防止研修会

令和4年4月の法改正に伴い7月13日(水)、14(木)に本会職員のハラスメントに対する理解と意識向上を目的に、一般向けと管理職向けに松下操特定社会保険労務士を講師に迎え、標

記研修会を開催した。

ハラスメントの知識、対処法など必要となる知識を学ぶ良い機会となった。

研修内容は以下のとおり。



研修内容

1部:ハラスメントの基礎知識

2部:職場のコミュニケーション

土地改良区体制強化事業情報

令和4年度

愛知県受益農地管理強化委員会

令和4年度愛知県受益農地管理強化委員会は、下記議案について書面表決を行い、承認された。

記

- 1 令和3年度受益農地管理強化対策実績報告並びに収支決算について
- 2 令和4年度受益農地管理強化対策実施計画並びに収支予算について
- 3 遅延地区について

令和4年度

愛知県管理運営体制強化委員会

令和4年度愛知県管理運営体制強化委員会は、下記議案について書面表決を行い、承認された。

記

- 1 令和3年度施設・財務管理強化対策実績報告並びに収支決算について
(土地改良施設の診断・管理指導及び土地改良施設の管理等に関する苦情・紛争等の対策)
- 2 令和4年度施設・財務管理強化対策実施計画並びに収支予算について
(土地改良施設の診断・管理指導及び土地改良施設の管理等に関する苦情・紛争等の対策)

令和4年度

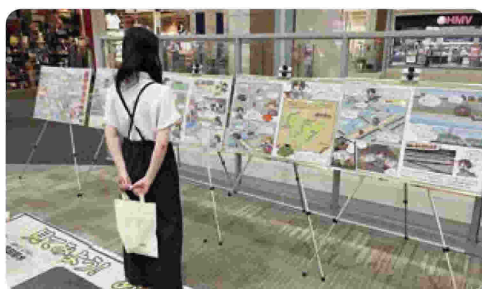
あいちの農業用水展

イオンモールナゴヤドーム前(名古屋市東区)で開催!

「水の週間」に関連して、8月1日(月)から7日(日)にかけて愛知県、水土里ネット愛知、(公財)愛知・豊川用水振興協会主催(愛知県農業土木測量設計技術研究会共催)で、「あいちの農業用水展」をイオンモールナゴヤドーム前(名古屋市東区)で開催した。

この「あいちの農業用水展」は、県内の農業用水の歴史と変遷等をパネルにより時代を追って紹介することにより、先人の努力の積み重ねにより育まれてきた「水」の重要性について広く一般に周知し、関心を高めてもらうことを目的として毎年開催している。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の



観点から農業用水関連パネルの展示とノベルティグッズの配布のみの開催となった。

会場は小規模であったが、用意したノベルティグッズはすべて配りきるなど多くの方に啓発する機会となった。

第17回食育推進全国大会inあいち

健康な「体」、豊かな「心」、「環境」に優しい暮らしづくりを実現するため、食育に取り組んできた企業・団体のこれまでの成果を全国に向けて発信し、多くの方に食育についての関心を持ってもらうことを目的とした本イベントが6月18日(土)・19日(日)にAichi Sky Expo(愛知県国際展示場)にて、農林水産省、愛知県、食育推進全国大会愛知県実行委員会の主催により開催された。本会は協賛団体として、このイベントに参加した。

会場は「食育を通じた交流と学びの場」「あいちの「食」の魅力を体感する場」をコンセプトとして構成され、愛知県の農林水産業のPRや調理イベント、関連団体や企業より約170のブースが出展された。また、大会アンバサダーとしてNHKの人気番組キャラクター「チコちゃん」が登場し、一緒に食育を学ぶステージが催されるなど、多彩なイベントが繰り広げられた。



大村愛知県知事開会挨拶

第21回

あいちの農業・農村フォトコンテスト募集

活力ある「あいちの農業・農村」を広く一般にアピールし、愛知県の農業農村整備を強く推進していくため、以下のテーマにてフォトコンテストを開催いたします。ふるってご応募ください。

テーマ **「農業・農村の景観と調和する土地改良施設」**

賞

- | | |
|------------|----------------|
| 水土里フォト大賞 | 1点(賞状、副賞3万円) |
| 水土里フォト優秀賞 | 2点(賞状、副賞1万5千円) |
| 水土里フォト入選 | 10点(賞状、副賞5千円) |
| 水土里フォト四季賞 | 4点(賞状、副賞5千円) |
| 多面的機能共同活動賞 | 3点以内(賞状、副賞5千円) |
| 水土里フォト参加賞 | 参加者全員(記念品) |



応募締切

令和4年
11月17日
(当日消印有効)



詳細は、水土里ネット愛知ホームページ(<http://www.aichi-doren.or.jp/>)をご覧ください

お知らせ

第16回愛知県土地改良事業物故功労者慰霊祭並びに 第16回愛知県土地改良事業推進大会

開催日時／令和4年10月26日(水) 慰霊祭:午後2時 推進大会:午後3時
開催場所／真宗大谷派名古屋別院(東別院) (名古屋市中区)

研修会のご案内

研修会・催し名	開催月	対象者
統合整備推進研修(会計研修)	9月27日(火)	水土里ネット職員
農地・水・環境のつどい	10月10日(月・祝)	活動組織
技術実践向上研修	11月予定	市町村、水土里ネット職員
多面的システム操作研修会	令和5年1月又は2月予定	多面的システム利用団体
水土里ネット役職員研修	令和5年1月予定	水土里ネット役職員
水土里ネット事業視察研修会	未定	事業実施会員役職員
水土里情報システム応用操作研修会	未定	水土里情報加入団体職員
農業用排水機県営移管期成同盟会事業視察研修会	未定	同盟会会員役職員

※新型コロナウイルスの影響により、延期もしくは中止とさせていただく場合がございます。

令和4年度

みどり 水土里レポーター

(敬称略)

21世紀土地改良区創造運動の更なる浸透を図るため、地域の情報を発信していただく水土里レポーターが全国で活躍しています。令和4年度の本県のレポーターは、右表の水土里ネット職員の方にそれぞれ委嘱しご協力いただいております。今後の地域からの情報発信についてよろしくご願いたします。



水土里ネット南陽 事務員	安達直子
水土里ネット愛知用水 総務課長	榊原義朗
水土里ネット豊田 工務課技師	加藤利明

なお、全国から投稿された発信情報は、新・田舎人フォーラム(全国水土里ネットホームページ <http://www.inakajin.or.jp/>)に掲載されております。本県レポーターの発信情報も掲載されておりますので是非ご覧ください。



農業基盤整備資金の金利のご案内

令和4年8月19日現在の株式会社日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。金利は金融情勢により変動します。詳しくは名古屋支店(TEL052-582-0741)までお問い合わせください。

区分	融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)			
		5年	10年	15年	20年
補助事業 県営	0.65%	—	—	—	—
団体営	0.50%	—	—	—	—
非補助事業 一般	0.50%	—	—	—	—
災害復旧	—	0.20%	0.24%	0.45%	0.50%

令和4年度 田んぼアート観察会

7月3日(日)、茶屋新田田んぼアート実行委員会主催(構成団体:茶屋新田地域資源保全隊、愛知県、名古屋市)により『令和4年度田んぼアート観察会』が名古屋市港区茶屋において開催された。名古屋市内有数の米どころである港区南陽地区において、市民と農家等が協働で農を支える活動を推進し地域の水田を保全することを目的として、平成23年度より体験水田の取り組みとして名古屋市初となる「田んぼアート」を製作し、多くの人に発信している。

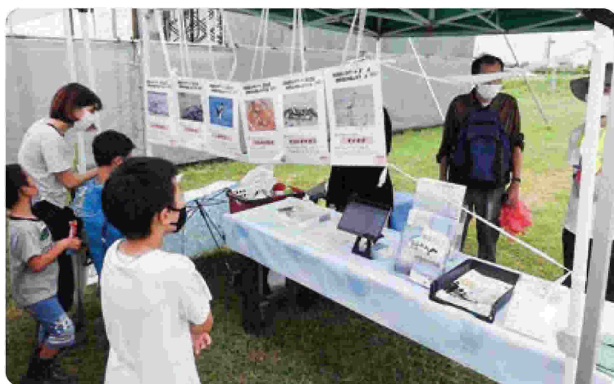
「田んぼアート」の製作は今回で11回目を迎えた。今年は藤前干潟のラムサール条約の「国際的に重要な湿地」登録から20周年

を記念してのデザインとなっており、干潟で暮らす生き物が色とりどりの苗で表現されることとなった。

当日は雨が降る空模様にも関わらず多くの来場者が訪れ、観察用の高台から田んぼアートの見事な出来栄を堪能されていた。また、空撮パイロット 深谷 薫氏によるドローンによる空撮がなされ、会場に設置されたモニターに映る鮮明な空撮映像に声をあげる来場者も多く見られた。

なお、今後の行事として、10月9日(日)に稲刈り、12月11日(日)には収穫祭が予定されている。

関連写真は表紙に掲載。



藤前干潟の生きもの名前あてクイズ

残暑お見舞
申し上げます。

みどり
水土里ネット愛知

会長 中野 治美
外役職員一同

